

ひなみ塾 提案の作文2021

皆さん、このたびはたくさんの提案を書いてくださって、ありがとうございます。学校は、学ぶ人のためのものです。皆さんにとって理想の学校になるよう、ボクやスタッフにできることはすぐに全力で実行します。これからも、いつでも、何でも、提案してください。楽しみに待っています。

ひなみ塾 塾長 黒川裕一(おやびん)

提案	おやびん(塾長)からの回答
	イベント
サッカー、野球、ドッジボール、かるた大会、カードゲーム大会、宝探し、すごろく大会、キャンプ、お泊り会、クイズ大会、英語を使ったイベント、文化祭がやりたい。	イベントをやるからにはしっかりとやるのが大切です。そこでまずは、今あるイベントをもっと充実させます。やりたいことがあれば、今後いつでも、何でも、クラス担当スタッフにご提案ください。全て、スタッフミーティングで検討し、回答します。
映画の上映会をしてほしい。	同上。
映画をもっと撮影してほしい(探偵もの、刑事もの)。	リクエストありがとうございます。2022年は12本の映画を制作します。その中に探偵もの・刑事もののどちらの作品も入っております。どうぞお楽しみに。今後もリクエストを楽しみにしております。また、ぜひ一緒に映画を撮りましょう。興味のある方は、誰でも、いつでも歓迎しますので、ひなみ塾スタッフに気軽にお伝えください。
おやびんから、これからの生きていく術についての話を聞く機会を設けてほしい。	ひなみ塾の校訓にある通り「感動こそが生きる力」です。仲間とともに全速力で工夫しながらやり抜いたり、夢中になって勉強したりすることを通してたくさん感動すれば、「生きる力/生きる術」が自然と手に入ります。「こくごとさんすう」および「国語と数学」クラスでは、キャリア教育の時間を設け、適性(自分に向いていること)や職業選択についても具体的に学びます。また、HPの「おやびん相談室」にはたくさんの質問とおやびんの回答があります。一度読んでみてください。
	設備・環境
部屋を明るくしてほしい。	照明が明るすぎても目によくないので今の明るさにしています。古くなった蛍光灯をとりかえるなど、できることをいねいに継続します。
LEDに変えてほしい。	明るさがより弱いLED照明の導入を検討しましたが、これが目に良いとは必ずしも言えない(目に悪いという議論すらあるようです)との議論もありますので、いったん保留とさせていただきます。
扇風機をつけてほしい。	エアコンの冷気を部屋全体に行き渡らせる為に扇風機や、サーキュレーターを使うと効果的です。快適に学んでいただけるよう、これらについて検討します。
エアコンを増やしてほしい。	建物の構造上2台までしかエアコンを取り付けることができません。暑い場合や寒い場合は、いつでもスタッフにお申し付けください。
室内の気温をもう少し下げてほしい。	暑い場合や寒い場合は、いつでもスタッフにお申し付けください。
テーブルを大きいものにしてほしい。	教室のサイズを考慮した時に、机が大きすぎても小さすぎても不便になります。現状のものはちょうどよいサイズではないかと思うのですが、いかがでしょうか。
イスを新しくしてほしい。	備品費は毎年予算を計上し、必要な物から買い替えたり、買い揃えたりしています。椅子については、安全管理の観点から、故障している物から順番に買い替えを行います。
テーブルがガタガタするので、新しくしてほしい。	同上。
ひなみ塾を広くしてほしい。	ひなみ塾のある場所は、熊本で最も交通量が多く、アクセスしやすいため、ここから別な場所に移転することは難しいです。また、このビルにはこれ以上広い部屋はありません。よって、「より大きい部屋」は実現できませんが、今の部屋をより有効に使うことはできると思います。一緒に知恵を絞りましょう。
靴箱を大きくしてほしい。	玄関にとれるスペースが限られているので、靴箱も一番奥行き狭いものを設置しています。快適に使っていただけるよう、玄関周りの整理整頓もしていきます。出入りの際は、お互い譲り合って靴を出し入れするのも、コミュニケーションの勉強となります。今のままでお願いします。
外の階段が滑りやすいので、滑り止めをつけるなどの対策をしてほしい。	滑り止めを定期的に塗布しています。
トイレの音が気になるので防音機能をつけてほしい。	トイレ用の音消し装置を導入することは可能ですが、そうすると今度はその音消しの音が気になってしまうのではないのでしょうか。もしどうしても気になるのであれば、水を流しながらお使いください。
ウォーターサーバーがほしい。	塾には浄水器を設置しており、コップも準備しています。講座前後の休憩時間にいつでもご利用ください。

ピアノを置いてほしい。	楽器で遊ぶのは、幼少期の成長にとっても良いといわれています。しかし、ひなみ塾には楽器を収納するだけのスペースがなく、今のところ、楽器を使ったクラス内の活動はありません。自分の気に入った楽器を買ってもらうなどして、自宅で思う存分楽しんでください。
ペット(メダカ、グッピー)を飼ってほしい。	ひなみ塾は「ペット不可」という条件で教室を大家さんにお借りしています。よって、残念ですが、生き物を育てることはできません。ぜひ、おうちや学校で、大切に育てて、そこから多くを学んでください。
テレビを置いてほしい。	「みんなで共に学ぶ」という観点から、テレビの優先順位は低いと考えます。みんなでテレビを観るよりも、みんなで何かをする方がより大きく深い学びを得られると思うからです。
本を増やしてほしい。	蔵書はこれからも増やしますのでお楽しみに。ただし、ひなみ塾はあくまでも「学びの場」ですので、それにふさわしいと考えられるものに限ります。ご了承ください。
通路を広くしてほしい。	可能な限り通路が広がるよう、レイアウトを工夫します。
ごみ箱を増やしてほしい。	できるだけ快適な空間で学んでいただきたいからこそ、このように全塾生からの提案を年1回いただいているわけですが、同時に利便性を追求するあまり、「甘やかし」になってはいけなから考えます。例えば、数メートル歩けば捨てられる場所にごみ箱があるのであれば、ごみ箱を増やすよりも自分の方が歩いて捨てに行けばよいですし、それを「大変」だと思わなくなるのが成長ではないでしょうか。
時計を後ろにもう1つ増やしてほしい。	時計があれば、見てしまい、それだけ集中力がそがれることになりかねません。時間を忘れて打ち込んでこそ、勉強です。よって、時計は時間管理に必要な最小限の数、すなわち1個だけ置いています。
教室内に時計があるとつい見えてしまうので、時計をカーテンの外側にかけてほしい。	時計は、塾生の気が散らないように、正面を避けて今の位置にかけています。すなわち、振り返ってみようとしなから限り、時計が見えることはありません。また、教室に時計がひとつもないとクラス運営の効率が下がってしまいます。時計が気にならないくらい、全速力で目の前のことに集中することをお勧めします。
ホワイトボードの上の方が光が反射して見えにくいので、改善してほしい。	蛍光灯の一部にアクリルボードの覆いをつけることによって、ホワイトボード前が暗くなりすぎず、同時に反射をできるだけ抑えるようにあります。実験を重ねた結果、これ以上覆いをつけると暗くなりすぎることが分かっています。ホワイトボードを次に買い替える際には、より反射率が低いものを選びます。
マットを新しくしてほしい。	マットの張替えはまとまった費用が掛かるため、毎年のように行うことは困難です。しかし、一定の期間が経過し、マットの劣化が顕著になった場合には、張替えを行います。それまでは、年末の大掃除で定期的にきれいにします。
マットを黒色にしてほしい。	次にマットを買い替える際に、検討します。
換気扇を掃除してほしい。	定期的に清掃します。
壁や床を綺麗にしてほしい。	大掃除の際にできる限りのことをします。
講座前に早く来て勉強できるスペースが欲しい。	早めに来た人は、空きスペースを使って自習することができますし、既にそうしている人は何人もいます。ぜひご利用ください。
テーブルを縦長くしてほしい。今のものは対面で、密でもあるのでコロナが心配。	コロナ感染症については、発生当初から万全の対策を講じ、この件についてのひなみ塾の考え方や取り組みをHPなどで発信し続けています。一番大事なのは、日々の体調管理と衛生管理(手指の消毒やうがいなど)です。テーブルでは、声を発しないときはマスクを外しても問題ありません。声を出すときにはマスクを着用してください。感染防止はもちろん大切ですが、より大切なのはこれと快適な学習環境を両立することではないでしょうか。
おやびんはマスクかフェイスシールドをした方がいいと思います。	ひなみ塾では「面受(めんじゅ)」と言って、直接顔を合わせてこそ真の学びを得られると考えています。マスクやフェイスシールドは、これを阻害するものです。また、個別的にも、たとえば英語の発音は口の形が決定的に重要なので、講師がマスクをしてはそもそも教授できません。このような理由でおやびんは、ホワイトボードの前に立つときはマスクやフェイスシールドをしておりません。ただし、塾生たちと近い距離で話すときは、マスクをするなどの対策を講じます。
ドローンを入れてほしい。	ドローンを使ってどのような活動を行い、学習効果を上げるのか、具体的な提案をお待ちします。その上で、みなさんの成長や安全確保のためになると判断できましたら、すぐに取り入れます。
棚を固定してほしい(地震対策)。	熊本地震の後、固定が必要な棚には器具を取り付けておりますが、今一度、すべての棚についてチェックし、補強や改善を行います。
流しに手を拭く用のペーパーを入れてほしい。	以前は、手拭き用のタオルをおいていましたが、コロナ感染症に限らず衛生面を考え、各自手拭き用のハンカチやタオルを持参していただくように切り替えて、今に至っています。

くすみ歯科がなくなってから夕方から夜間の塾のビルの前が暗いので、もう少し明るくしてほしい。	直ちに管理会社に連絡し、対応していただけることになりましたので報告します。ご指摘、ご提案、ありがとうございます。
壁紙を張り替えてほしい。	壁紙が破れたり、汚れたりするのは、子供たちの成長のあかしであり、本校の財産であると考えています。しかしながら、壁紙やマットなどの消耗品の経年劣化が顕著になった場合には、もちろん張替えを行います。それまでは、穴が開いたところを補修したり、清浄したりするなど、日々のメンテナンスで対応します。
仕組み	
消しゴムを使えるようにしてほしい。	本校では間違ったところがきちんと記録に残るよう、消しゴムを使わないという方針を貫いています。物事には、いい面とよくない面と、両方あります。消しゴムの場合も、便利な面とよくない面があるわけです。ですから、便利さを制限して、消しゴムなしのよさを追求しています。
他のクラスの人とも交流したい。	忘年会、映画撮影など、交流の機会は多数ありますので、是非ご参加ください。また、クラスの見学、体験はいつでもできますので、こちらもご利用ください。
席を固定してほしい。	「仲間と学ぶ」という観点から、座席固定はしない方が良いと考えます。その都度自分の座席を確認するのに不自由を感じることもあるかもしれませんが、ご理解いただければ幸いです。
提案を書きたい人だけ書いてもらうようにしたらいいと思う。	提案を書きたくない方は、無理に書いていただく必要はありません。しかしながら、提案をすることは、校訓にある「楽しく工夫」することにつながります。ぜひ、考えてみてください。その上で何も思い浮かばなければ「何もしません」と書いていただいても結構です。
こくさんジュニア	
料理をしたい。	「こくごとさんすう」クラスでは、年に4回、料理を行っています。進級を楽しみにしていただください。
外に行きたい。	ありがとうございます。ぜひ、時々はそうしましょう。たとえば、スペシャルで「かけっこ」を行う際には、近くの公園に行きますが、毎年とても盛り上がっています。
キャッチボール、おにごっこ(みんな対アドバイザー)、リレー、オセロ、折り紙、プール、かくれんぼ、工作、けん玉、こおりおに、理科の実験をしたい。	ご提案いただいたものは、全て、スペシャルで実施できないか検討します。また、キャッチボールは通常クラスでの導入を前向きに検討しており、かけっこにはこれからも継続してクラス内で取り組みます。他にもやりたいことがあったら、何でもご提案ください。
迷路パズル、将棋、ルービックキューブの回数を増やしてほしい。	回数を増やせないか検討します。
休憩時間が欲しい。	90分間休みなく集中し続けること自体が勉強であり、将来の土台となる習慣づけの一部です。よって、基本的には講座内に休憩時間を設けることはありません。
パズルをする時間を長くしてほしい。	ありがとうございます。パズルをたくさん解いてもらえるように、家庭学習(パズル・宿題)ノートを導入しました。ノートが2冊、3冊と増えるごとに、持ち帰れるパズルの数も増やせるような仕組みになっています。
宿題を増やしてほしい。	同上。
テストをしてほしい。	おやびんは、テストが好きではありません。点数や順位をつけることが教育的だとは思えないこと、そして、勉強はそれ自体が楽しくてワクワクするものであって、テストのためにするものではないと思うことなどが、その理由です。しかし、自分の学力を時々確かめたいという気持ちはわかります。よって、小学校高学年以上のクラスでは、「診断テスト」をしています。ただし、これは「いい点をとる」ことや「順位をつけること」が目的ではなく、あくまでも「自分はどこが分かって、どこが分からないかを確かめる」ための機会です。そこをご理解ください。
もっと英語を勉強したい。	いつも言っているように、そもそも、小学生のうちから英語をする必要は全くありません。塾長は22歳から本格的に英語の勉強を始め、大学の英語の教科書を書くまでになりました。安心して、日本語の勉強などに力を入れてください。
名前ゲームの時間を長くしてほしい。	5分シリーズでは、できることが限られていますが、可能な限り時間を長くとりまます。
スペシャルの時間を長くしてほしい。	スペシャルの時間を増やせないか、検討します。
成長の記録やマイチャレの書き方がまだよく分かっていないようなので、定期的に確認してほしい。	年度初めなど、新しい仲間が増えるタイミングで必ず全体説明をします。また、入塾時には個別に説明します。分からないことがあれば、なんでもアドバイザーにお尋ね下さい。「自分から」はひなみ塾の校訓の一部であり、自分から質問するのはとても大切な勉強です。

こくさん	
もっとパズルの種類を増やしてほしい。	ひなみ塾にはたくさんパズルがあり、全てをコンプリートした塾生はいまだに一人もいません。まずは、「全コンプリート」の最初の一人になってください。また、新パズルの開発は常に行われています。発表を楽しみにお待ちしております。
もっと映画を撮りたい。	現在、HINAMIでは長編映画を年3本以上撮影しており、2022年は、ZOOMでの撮影も含め12本の作品を撮影します。また、「1」の撮影は、月に2回のペースで行っています。いつでもご参加ください。
料理の回をもっと増やしてほしい。	他のコンテンツとのバランスから、現時点では、年に4回の食育講座が最適と考え、スケジュールを組んでいます。
5分シリーズを外でしたい。	いいですね。できる限り、そうしましょう。ただし、外に出れば、その分移動時間がかかります。また、安全管理も格段に大変になります。よって、「そうするだけの必然性」があるときだけ、言い換えれば「外に出なければ学べないことを学ぶ」というはっきりとした目的があるときだけ、外に出ることになります。具体的に外で何を学びたいか、いつでも提案してください。楽しみに待っています。
理科もしたい。	ひなみ塾は、進学塾ではなく、生きる力を育むための学び舎です。ここで身につけた習慣を活かし、学んだことを応用すれば、理科も必ずできるようになります。勉強の仕方がよく分からない場合には、もちろん気軽にご相談ください。喜んでお答えします。
HINAMI映画の鑑賞会をしたい。	講座では、その時間にしかできないことを優先して取り上げています。2022年は5月に映画のプレミア上映会を開催するので是非お越しください。
おやびんの料理を食べたい。	「こくごとさんすう」の食育では年に4回、おやびんのオリジナルレシピをみんなでつくってみんなで食べます。どうぞお楽しみに。
歴史の話が聞きたい。	いつでもおやびんに聞いてください。答えられることは全力でお答えします。分からないことは、一緒に調べましょう。
ひなみ塾のみんなで、人狼ゲームをSPクラスでしたい (外で運動,トランプ大会,将棋9×9,飛行リングか紙飛行機,五色百人一首,塗り絵,オセロ)	スペシャルで実施できないか検討します。他にもやりたいことがあったら、何でもご提案ください。
タブレットを使った授業。ノートじゃなくてタブレットがいい。	タブレットのような電子機器は、便利である一方で、弊害も多数指摘されています。歴史が証明しているのは、紙と鉛筆さえあれば人は学べるということであり、「タブレットのように便利な道具がなければ学べないこと」はほとんどないということです。道具に頼らず、自分の目や耳や口や手を使って学ぶ習慣をつけましょう。
お菓子作りをしたい。	「こくごとさんすう」クラスでは、年に4回、料理を行っています。お菓子作りも検討します。楽しみにしててください。
文房具を販売してほしい。	勉強は自分のために自分でするものですから、筆記具は自分で持参してください。忘れた人用に最低限のものは準備します。万一忘れた場合はクラス担当者に言ってください。
護身術をもっとしてほしい。	ありがとうございます。護身術はとても大事なコンテンツですが、他にもたくさんみなさんと学びたいことや学ぶべきことがあるため、今以上に護身術の時間を多くとることは難しいです。ぜひ「武道クラス」を体験受講してみてください。武道クラスは木曜18:30からも自主稽古をしています。
100マス計算があったらうれしい。	100マス計算も計算力向上に役立つツールですが、まずは「たすひくかけるわる」をコンプリートしてみてください。答えが一つに決まっているものより、格段に頭を使います。
5分シリーズでこくさんJrのリズムなどの運動系を増やしてほしい。	リズム(ダンス)は楽しいですね。運動系コンテンツは総合学習の優れたコンテンツになり得ますので、増やすことが出来ないか検討します。
テキストを一人で読んでもわかるようにしてほしい。	「ひなみ塾」は復習を大切にしています。テキストは授業を受けてから読んでいただければわかるように作っています(☆印のものは学年によってとはばしても大丈夫です)。それでもわからない場合は、次の授業の時に早めに来て、アドバイザーやスタッフに質問してください。
講座開始時に目をよくする体操をしてほしい。	「ひなみ塾」の授業の90分間は、全てのコンテンツを全速力で行うように設計していますので、現在の授業の中で目をよくする体操を毎回行うことはできません。目をよくする体操をご存じならば、講座前後に自分でやってみてください。成果報告を楽しみにお待ちしております。
3コマに1回ほど玄関側の掃除したい。	ありがとうございます。ぜひ、時々はそうしましょう。
シャープペンシルを使いたい。	筆記具は自由に自分の使いたいものを使ってください。今後は時々クラスでもお伝えします。

国数	
スペシャルでチャーハン(前回のバージョンアップ版)、肉まん、酢豚、水餃子、焼きつくね、ハンバーグ、チキン南蛮、魚料理、ハヤシライス、シチュー、デザート、ハヤシライス、麺類を作りたい。	毎回、スタッフと相談しながらメニューを決めています。皆さんからの提案も大歓迎です。楽しみに待っています。
料理の時間を増やしてほしい。	2022年もスペシャルクラスで食育講座を年3回開催します。スペシャルクラスの回は皆さんの意見も聞きながら色々なことを実施していきたい、現時点では年に3回の食育講座が最適と考え、スケジュールを組んでいます。
スペシャルの質問会を増やしてほしい。	2022年もおやびんへの質問会とゲストへの質問会を開催予定です。さらに増やせないか、検討します。
社会を教えてほしい。	ひなみ塾は、進学塾ではなく、生きる力を育むための学び舎です。ここで身につけた習慣を活かし、学んだことを応用すれば、社会も必ずできるようになります。勉強の仕方がよく分からない場合には、もちろん気軽にご相談ください。喜んでお答えします。
ステップバイステップやマイルーティンを見返すためのファイルが欲しい。	ファイルが増えすぎても、学習効率が下がるおそれがあります。そこも踏まえて、導入を検討します。
応用問題のプリントが欲しい。	応用問題のパズルは持ち帰りは自由です。また、持ち帰り用に応用問題をまとめたプリントも準備しています。欲しい人はいつでもスタッフに言ってください。
こくさんジュニアやこくさんのパズルを家に持ち帰って解きたい。	持って帰りたいパズルがあったら、いつでもスタッフに言ってください。よろこんでご対応します。
中学生のクラスでも下敷きを使いたい。	準備します。
読書の時間を作ってほしい。	本校は「読み書き」を学習の基本に位置づけて重んじており、読書の習慣づけは大いに賛成です。講座内で読書の時間を設けるのは難しいですが、講座前や講座後は空いているスペースで自由に読書をして結構です。
運動をしたい。	運動は楽しいのみならず、とても重要な総合学習コンテンツであり、本校でも小学生クラスでは運動系のコンテンツを実施しています。中学生も、スペシャルコンテンツとして盛り込めないかどうか検討します。
スペシャルで料理を作るときに量を増やしてほしい。	国数での料理の時間は「食育」と言って、生活する上で最も大事な「食事」について学ぶ授業です。金曜日は遅い時間ですので身体にとってお腹がいっぱいになりすぎることは良いことではありません。土曜日は同じく次の授業に差し支えます。それを踏まえ、量については毎回スタッフとどのくらいが良いかを話し合っています。
英語基礎	
英語でも料理をしてほしい。	国数における総合学習が料理、英語基礎における総合学習が映画を使った授業になります。ご理解いただければ幸いです。
スペシャルでBBCドラマの「シャーロック」「カーズ」「ワイルドスピード」、「ワールドトレードセンター」、「ズートピア」、日本の映画の英語吹き替え版、をやりたい。	スペシャルで取り上げる映画は、皆さんからのアンケートを参考にするとともに、中学生が学ぶテキストとして最適のものを厳選しています。知っている映画を取り上げることの良い点も多いですが、知らない映画の面白さを知っていただく機会にもなれば良いと考えています。取り上げてほしい映画があれば、クラス担当スタッフにいつでもお伝えください。
映画を使った授業(スペシャル)を増やしてほしい。	今、1ヶ月に1回の頻度(年間12回)でスペシャルを取り入れています。英語基礎においては、文法を軸に英語力の土台を育むことが最優先です。これを学ぶ時間を確保しつつ、最大限にスペシャルの時間をねん出しています。英語基礎での学びによって十分に土台ができてきたと感じたならば、ぜひ英語Aクラスにチャレンジしてみてください。毎週、映画を教材にリアルな英語を学びます。
講座と講座の間の時間をもう少し長くしてほしい。	金曜日は、中学生の講座(国語と数学)の終了時間が22時を超えないように編成しており、講座間の休み時間が短くなっています。ご理解いただければ幸いです。
口頭練習のプリントが欲しい。	口頭練習のプリントは常備してあります。欲しい人はいつでもクラス担当スタッフに言ってください。
口頭練習の時間を長くしてほしい。	できる限り長くするようにします。
口頭応用の付箋を大きいものにしてほしい。	大きいものに変えます。
今日の目標の発表の時間を作る。	講座のコンテンツに入れることができないか、検討します。
スペシャルの復習、実際に他の人とペアなって復習したい。	実際に話すことはとても良いことです。ぜひ、講座の前後に同じ机の人などと話してみてください。

外国の文化に触れる時間を作ってほしい。	スペシャルで取り上げる映画は、その国、その時代の文化が色濃く反映されています。まずは、そこから外国文化を感じ取ってみてください。その助けになるような「ワンポイント解説」を講義に盛り込むよう努めます。
英語だけでなく、他の言語についても触れる時間が欲しい。	ひなみ塾では、中学生の間に英語がペラペラになることを目標としています、それを実現するために、まずは英語の勉強に集中しましょう。その先に他の言語を学んでみると、英語を習得した時間より格段に速く学ぶことが出来ます。たとえば、フランス語のボキャブラリーは半分以上英語と重なるので、会話程度ならば極めて短期間でできるようになりますよ。
高校総合	
キャリア教育を増やしてほしい。	来年からは「英語B」クラスに切り替わるので、キャリア教育系のコンテンツを盛り込みづらくなることが予想されます。仕事について学びたい方は、ぜひ一度「しごとの学校」をのぞいてみてください。希望者は小中学生から本受講も可能です。
おやびんのおすすめの朝食・昼食・夕食を月1回くらいの間隔で教えてほしい。	いつでも、ご紹介します。気軽にお尋ねください。
国語の授業が増えると嬉しい。	「英語B」のクラスでは、英語をメインとしつつも、国語教材も毎週活用して「比較言語アプローチ」で学びます。まずは一度、体験受講してみてください。
英語A	
授業で使うモニターの位置を高くして、後ろの方からも見やすくしてほしい。もしくは、見やすいように、机の配置を変えた方がよいのでは？	モニターの位置を高くして、対応済みです。ご提案ありがとうございます。
今後扱ってもらいたい映画作品:「Gifted」「グラン・トリノ」	承りました。教材候補リストに追加いたします。
インタビューやニュースなども教材にしてほしい。	検討いたします。ただし、映画は「リアルな英語」の教材として非常に優れていますので、それを上回るメリットがあると結論した場合に限り、インタビューやニュースなどを教材化させていただきます。
映画の他に物語などを聴いて読むなどの学びもしてみたい。	同上。
教材として、スピーチの使用を増やしてほしい。	スピーチはとても学びやすく、とりわけ初学者にはよい教材です。よって、今後は、少なくとも年1回はスピーチを教材として使用します。
大人のための囲碁・将棋教室、オセロ・麻雀教室をしてほしい。	いずれも脳トレとして一定の効果が期待されますし、親睦も深まると思います。たとえば、熊本にはシニア向けの麻雀教室やサークルなどもありますので、まずはそちらを活用してはいかがでしょうか。
WEBでもフリーに塾生と話せる時間・場が欲しい。	「英語A」では、復習会やお茶会など、仲間でのサークル的活動が長年続いています。オンラインでも、まずは復習の時間などをとらえてご自身がクラスメイトに声をかけてみてはいかがでしょうか。
英語でディベートする時間を復活させてほしい。	検討いたします。ただし、ディベートするには一定の英語力が必要ですので、塾生の英語力を見ながら導入することになります。ご理解ください。
成長の記録を書く紙を両面印刷しては？(省資源も含めて)	ご提案ありがとうございます。早速試してみます。
ホワイトボードのペンのインクがなくなったり、少なかったりするので、替えなどを分かりやすいところに置いてほしい。	詰め替えはインクが飛び出るなどのトラブルが時々起こりますので、スタッフがいたします。ペンの替えが必要な場合は遠慮なくお申し付けください。
かなり前の講座の音声やテキストも、確認したい。	音声やテキストについては、原則として直近のものだけをシェアしています。さかのぼって必要な場合は、個別にお問い合わせください。
「英語A」は「英語『映』」という名前にした方が分かりやすいのでは？	ご提案ありがとうございます。「英語A」は、以前は「映画で学ぶ英語」という名前だったのですが、「映画で学ぶ」という名前は学校英語との距離がありすぎ、それが理由で受講しづらい中高生が続出したため、「英語A」という中立的な名前に落ち着いております。
体験者用の説明板を用意しては？	授業の流れなどの説明用シートを用意し、先輩塾生の方に説明をお願いしております。

<p>授業の分刻み用のベルを用意しては？</p>	<p>英語Aのコンテンツは、スピードを意識するもの、じっくりと取り組むものと様々です。例えば文法のマーキングなどは、秒数を記録することにより成長を可視化しています。翻訳の時間は残り時間をお伝えし、時間の配分ができるようにしています。一方、おやびんによる解説の時間や塾生が和訳を板書している時間は教室内をできるだけ静かに保って集中すべきです。よって、ベルの導入はいったん見送らせてください。</p>
<p>テレビモニターの音だけでは後ろ側の者が聞き取りづら いかもしれないので、スピーカーからも音を出せるように してはどうか。</p>	<p>万一聞きづらい場合には、音量をより大きくできるよう、出力側のパソコンにソフトウェアをインストールしてあります。いつでもお申し付けください。</p>
<p>武道クラス「如水」</p>	
<p>防具が破れているものがあるので、新しくしてほしい。</p>	<p>どうしても使えないものは、破棄しておりますが、破れていても、汚れていても、使えるものは最後まで使うようにしています。武道クラスの防具もマイ防具(7級合格者～)も、同じように大切に使いましょう。防具を大事にする人は強くなります。修理して修復できそうなものがあれば、一緒に直しましょう。その上で、どうしても使えないものがあればクラス担当スタッフに伝えてください。</p>
<p>おやびんのごはんを一緒に食べたい。</p>	<p>ごはんを一緒に食べると、ますます仲良くなりますね。「ひなみ塾」では、食育の授業のみならず、各種イベントにて一緒にごはんを食べる機会を創出しています。おやびんの「ごはん(レシピや食事法)」については、講座内でも何度か話していますが、時間があるときにいつでも尋ねてください。</p>
<p>おやびんの武道の技の動画をたくさん見てみたい。</p>	<p>ありがとうございます。今後もできる限り多くの動画を撮りYouTubeにアップします。また、稽古の最後におやびんの解説付きで動画を鑑賞することも始めます。リクエストもお待ちしています。</p>
<p>ひなみ大学</p>	
<p>ひなみ大学の講義の録画を単発で選択して試聴したい。</p>	<p>ひなみ塾の全ての講義は、「ライブ」であること、すなわち「その場に集った者が分かち合う、1回きりのものであること」を重んじています。よって、録画、録音は一切しておりません。ご了承いただければ幸いです。</p>
<p>しごとの学校</p>	
<p>修了生のビジネス(マイプロジェクト)を、直接ご本人から聞きたい。ビジネスの見学することは可能でしょうか。</p>	<p>クラス担当スタッフより、修了生の皆様に参加を呼びかけ、毎週日曜の講座後に直接話を聞けるようにいたします。また、日曜の参加が難しい修了生には、HPのアドレスやチラシなどをご提供いただき、出来る限り具体的にビジネスの内容が分かるようにいたします。また、今後は、日曜日に限らずオンライン茶話会など企画します。</p>
<p>おやびんの講座の復習がしたい。</p>	<p>修了生に話を聞く機会があるのですが、何年経っても講座録を見直すと新しい学びがあり、また忘れていたことも多々あるとのこと。まずは、ご自身で復習された上、自主運営で「勉強会」を立ち上げてみませんか？ちなみに、英語Aの水曜午前クラスの皆様は、講座帰りに毎週2時間ほど、有志にて「復習会」を実施しておられます。</p>